

叙勲受章者の紹介

第35回危険業務従事者叙勲

令和2年 秋の叙勲

大野さんは、長年にわたり警察業務に尽力されたご功績により、このたび「瑞宝双光章」を受章されました。



大野 ^{まさお}正雄さん
(柴)
元愛媛県警警部

瑞宝双光章

中川さんは、長年にわたり消防業務に尽力されたご功績により、このたび「瑞宝双光章」を受章されました。



中川 ^{いちお}一夫さん
(蔵 川)
元市消防団団長

瑞宝双光章

増田さんは、長年にわたり消防業務に尽力されたご功績により、このたび「瑞宝双光章」を受章されました。



増田 ^{いさお}勇雄さん
(阿 蔵)
元消防司令長

瑞宝双光章

一宮さんは、長年にわたり教育業務に尽力されたご功績により、このたび「瑞宝双光章」を受章されました。



一宮 ^{たけし}武志さん
(中 村)
元公立小学校長

瑞宝双光章

片岡さんは、長年にわたり矯正業務に尽力されたご功績により、このたび「瑞宝単光章」を受章されました。



片岡 ^{てるき}照喜さん
(中 村)
元法務事務官

瑞宝単光章

岩野さんは、長年にわたり郵政業務に尽力されたご功績により、このたび「瑞宝双光章」を受章されました。



岩野 ^{やすゆき}安行さん
(西大洲)
元特定郵便局長

瑞宝双光章

高齢者叙勲

令和2年度食育コンクールを開催しました

子どもたちが食育について楽しく考え、興味・関心を持てるように、市内の保育所、認定こども園、幼稚園に入所（園）している4歳以上の幼児および小・中学校の児童・生徒を対象に食育コンクールを開催しました。入賞したみなさんは、次のとおりです。（敬称略）

絵画の部

【4歳児部門】

- ▽最優秀賞 竹林 実紀(久米幼)
- ▽優秀賞 井上 美夢(粟津保)

【5歳児部門】

- ▽最優秀賞 矢野ひなこ(悠園)
- ▽優秀賞 廣田 徠我(五郎保)

ポスターの部

【小学校低学年部門】

- ▽最優秀賞 神山 蒼空(大洲小)
- ▽優秀賞 西山 明花(新谷小)

【小学校中学年部門】

- ▽最優秀賞 西崎 翔喜(大洲小)
- ▽優秀賞 河野いろ葉(喜多小)

【小学校高学年部門】

- ▽最優秀賞 北野 聖也(平野小)
- ▽優秀賞 滝野 由捺(河辺小)

【中学校部門】

- ▽最優秀賞 中塚 心(大洲北中)
- ▽優秀賞 増田 稜太(長浜中)

標語の部

【小学校低学年部門】

- ▽最優秀賞 山岡 咲穂(粟津小)
- 「いただきます いのちにかんしゃの あいことば」

【小学校中学年部門】

- ▽最優秀賞 北地梨衣紗(肱川小)
- 「朝ごはん食べて元氣に行きます」

【小学校高学年部門】

- ▽最優秀賞 北野 聖也(平野小)
- 「朝ごはん未来の自分の第一歩」

【中学校部門】

- ▽優秀賞 大野 渚(大洲小)
- ▽優秀賞 菊池 汎(平野小)
- ▽優秀賞 尾野 吏(新谷小)

絵画・ポスターの部 最優秀賞作品



【4歳児最優秀賞】
「トマトがとっても大好き!!」
竹林 実紀さん(久米幼)



【5歳児最優秀賞】
「しんせきみんなとバーベキュー」
矢野ひなこさん(悠園)



【小学校低学年最優秀賞】
「おいしく たべよう」
神山 蒼空さん(大洲小)



【小学校中学年最優秀賞】
「すききらいをしないで!!
元気いっぱい」
西崎 翔喜さん(大洲小)



【小学校高学年最優秀賞】
「好ききらいせずなんでも食べよう!!」
北野 聖也さん(平野小)



【中学校最優秀賞】
「感謝をこめていただきます」
中塚 心さん(大洲北中)

【問い合わせ先】 大洲市学校給食センター ☎25-5224 子育て支援課子育て支援係 ☎24-5718

ご当地レスラーで愛媛県を盛り上げる
「愛媛プロレス」表敬訪問

愛媛プロレスによる市長表敬訪問が11月25日(水)、市役所で行われ、愛媛プロレス「キューティエリー・ザ・エヒメ」代表、副代表「石鎚山太郎」選手、「ライジンググHAYATO」選手、練習生「肱川アラシ」の4人が来庁しました。

愛媛プロレスには大洲市出身の練習生「肱川アラシ」、「ジャコ天☆KID（元練習生新家雄大）」選手が在籍していて、大洲市と深いつながりがあります。



二宮市長とグータッチをする「肱川アラシ」選手

「キューティエリー・ザ・エヒメ」代表は「愛媛プロレスでは、愛媛県内全ての市町に地域名や特産物の名前で活躍する『ご当地レスラー』を誕生させ、県内全体を盛り上げていく取り組みを行っている。多くの人にその地域の良さを発信していきたい」と今後の目標を語りました。

練習生「肱川アラシ」は、「まずはデビューできるように頑張りたい。その後、出身である大洲市をPRしていきたい、多くの人に魅力を伝えたい」と抱負を語りました。

行政相談出前教室を開催

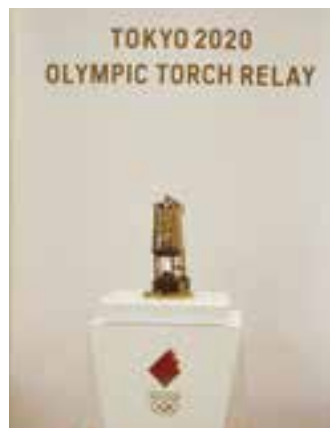
行政相談委員の相原敏幸あいばらとしゆきさんと総務省愛媛行政監視行政相談センターによる行政相談出前教室が、11月19日(木)に長浜中学校で開催されました。

3年生を対象にして行われた教室では、日常生活と行政との関わり、行政相談の仕組み、行政相談による改善事例の紹介が行われました。

その後、生徒がグループに分かれ、通学路など身近なところで困ったことはないかを話し合いました。



「東京2020オリンピック聖火」がやってきた



平成30年7月豪雨災害の「復興の火」として「東京2020オリンピック聖火」が11月21日(土)オズメッセにやってきました。聖火は、午前11時から午後3時まで披露され、聖火を一目見ようと長蛇の列となりました。

来場者の三好康子やすこ（大洲市）さんは、「あの時の災害を忘れることはできません。オリンピック聖火を眺めて、それが復興の火となり明るく前向きに大洲市が進んでいけたらいいなと思っています」と語ってくれました。

【チキンステーキキウイソース】



作り方

- ① キウイは皮を剥ぎ、みじん切りにしてボウルに入れておく。
- ② 鶏胸肉を、火が通りやすいようにカットし全体をフォークで刺す。
- ③ ②の鶏胸肉を①のキウイに10分間漬け込む。
- ④ フライパンにオリーブオイルを入れ、鶏胸肉を皮の方から焼いて両面に焼き目をつけ、白ワインを加え蒸し焼きにして取り出す。
- ⑤ 鶏胸肉を焼いたフライパンに肉を漬けておいたキウイと麵つゆを合わせて加熱する。ソースの仕上げはバターを溶かして完成です。
- ⑥ 皿に付け合わせ野菜と食べやすい大きさにカットした鶏胸肉を盛って、⑤のソースをかけでき上がりです。

材料（4人分）

鶏胸肉	2枚
キウイ	1個
オリーブオイル	大さじ2杯
白ワイン	大さじ2杯
麵つゆ(ストレート)	大さじ3杯
バター	1かけ
レタス	4枚
パセリ・赤ピーマンなど	適宜

キウイの特徴

キウイには、果肉が緑色のグリーンキウイと黄色のゴールドキウイの2種類があります。どちらもビタミンCの含有量が多いですが、ゴールドキウイのほうが約2倍多く含まれています。その他、ビタミンEやビタミンB6、葉酸などが豊富です。ミネラルではカリウムが多く含まれます。食物繊維は、特にグリーンキウイに豊富です。そのうえ、キウイには肉などのたんぱく質を柔らかくする酵素が含まれています。肉の下処理やソースとして使用するとお肉が柔らかく美味しくいただけます。

【レシピ提供：大洲市保健センター】

野鳥



コチョウゲンボウ(小長元坊)
ハヤブサ目 ハヤブサ科
全長32cm 翼開長73cm

広くユーラシア大陸および北アメリカ大陸で繁殖して、北半球で越冬するハヤブサの仲間です。開けた平地で見晴らしの良い電柱などから、急降下して小鳥などを捕えます。よく見ることができるチョウゲンボウとは少し生態が違って、小型のハヤブサといった方が合っているように思われます。最近のAIの発達は見張るものが有り、年の初め子どもたちの凧揚げをよそに、上空を飛び交うドローンや模型飛行機を良く見かけるようになりました。不思議な飛び方をする機体に猛禽類が獲物と間違えて突っ込んできて、一緒に墜落したという話を聞いたことがありますが、お互いに不幸な事故が起きないような、相手も思いやれる優しい未来への発展であることを願っています。

NPO法人かわうそ復活プロジェクト④

文化財



東宇山のヤブツバキ
大洲市指定天然記念物
個人所有

このヤブツバキは、感応寺山（標高約688.6m）の中腹に位置する神社境内の中にあります。樹高は約12m、幹周は約2.2m、枝張りは約12～15mになります。

推定樹齢が約300年を数える長寿の木でありながら、現在も花を多数つけます。花は毎年1月ごろから咲き始め、赤い一重であり、園芸品種として植栽されるツバキよりも、質素で慎ましく咲くのが特徴です。

市内のヤブツバキのなかでは最も長寿とみられながら、現在も衰えがみられないことから、貴重な樹木といえます。

(昭和63年12月21日指定)

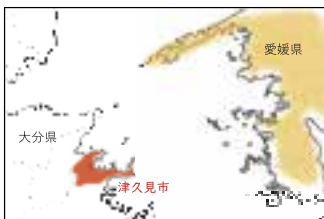
豊後交流

愛媛・大分両県の自治体同士でお互いの地域の魅力を紹介し合う取り組みを行っています。豊予海峡を挟んだ海の向こうに目を向けてみましょう。

【津久見市の概要】

『セメントとみかんと野球のまち』として知られる大分県津久見市は、県の南東部に位置しており、豊後水道に面した海沿いのまちです。また、津久見湾の湾口部を囲うようにリアス海岸が半島部に延び、南の四浦半島の延長に保戸島、北の長目半島の延長に地無垢島、沖無垢島の3つの島が浮かんでいます。

本市では、学童からシルバー世代まで野球が盛んに行われており、各世代において全国や大分県で数々の好成績を収めています。特に大分県立津久見高等学校硬式野球部は、昭和42年春、昭和47年夏の2度の全国制覇を成し遂げており、今年の夏には「2020大分県高等学校野球大会」で見事32年ぶりに優勝を果たしました。



<基礎データ>

- 人口：17,969人
(平成27年国勢調査)
- 総面積：79.50km²



津久見市
公認キャラクター
つくみん



【津久見市の観光】

街の真ん中にある「つくみん公園」の大型遊具や、イルカと触れ合える屋外型観光施設「つくみイルカ島」などにたくさんの観光客が訪れます。7月中旬に開催される「つくみ港まつり」では、九州でも有数の大型花火を目当てに、市内外から多くの人々が集まります。また、四浦半島では、10年以上に渡る河津桜の植樹活動により、九州で最も早く桜が開花する地域の1つとして知られるようになり、2月から行われる「豊後水道河津桜まつり」では、多くの来訪客で賑わいます。



「つくみイルカ島」



「四浦半島の河津桜」



「つくみ港まつり
納涼花火大会」



「津久見ひゅうが丼」



「モイカ」



「津久見みかん」

その他の特産品などに関する情報はこちら



津久見市観光協会HP

【津久見市の特産品】

津久見市には、確かな品質が自慢の食材が豊富にあります。「津久見ひゅうが丼」は、マグロ遠洋漁業の基地として栄えた保戸島で考案された郷土料理です。また、津久見湾は「モイカ（アオリイカ）」の好漁場であり、バツタリ漁という昔ながらの漁法が今も残っています。「津久見モイカフェスタ（11月～1月中旬）」では鮮度抜群の旬のモイカを提供しています。そして、「ミカン」は津久見を代表する特産品で、年間を通じて様々な品種のミカンや加工品を味わえ、「ミカンの先祖木」と呼ばれる国の天然記念物に指定されている紀州ミカンの古木があります。

お問い合わせ

津久見市観光協会

☎0972-82-9521

津久見市 商工観光・定住推進課

☎0972-82-9542